

8-2	項目	障がい者スポーツの発展充実のため、長居障がい者スポーツセンターの存続と大規模改修等を要望する。 また、 <u>廃止された野田阪神駅と舞洲障がい者スポーツセンターを結ぶ市バス路線の復活を引き続き要望する。</u>
	回答	<p>【担当】 交通局 自動車部 運輸課(路線計画) 電話：06-6585-6472</p> <p>全市的なバス路線につきましては、公共交通ネットワークの中で、市バス路線が全体として、公平で、効率的かつ効果的な輸送サービスが提供できるよう設定するとともに、系統ごと、時間帯別の調査データに基づき、ご利用状況に見合った回数・輸送力の調整に努めているところです。</p> <p>その結果、現状として、市内部はバスと鉄道を合わせた公共交通ネットワークでカバーできており、全体としてご利用状況に見合った必要なバスサービスは確保できているものと考えております。</p> <p>81号系統(舞洲スポーツアイランド～西九条)につきましては、56号系統(西島車庫前～大阪駅前)と多くの区間で重複していたことから、平成25年4月に西九条～野田阪神前間を短縮いたしました。</p> <p>「野田阪神前」方面から「アミティ舞洲」へは、59号系統(北港ヨットハーバー行か、西島車庫前行)にご乗車後、「西九条」～「四貫島二丁目」の間で81号系統(舞洲スポーツアイランド行)へお乗り継ぎを、また、「野田阪神前」方面へお帰りの際は、81号系統(西九条行)に乗車後、「此花区役所(東)」～「此花朝日橋」の間で59号系統(大阪駅前行)へお乗り継ぎをいただくと、乗り継ぎ時にのりばを移動することなくご利用いただけます。</p> <p>今後とも、市民・利用者の皆様に必要なバスサービスの持続的・安定的な提供を目指す中で、様々なご意見・ご要望やバス需要の動向等を注視しながら、全体として、より便利で効率的な輸送サービスが提供できるよう努めてまいりたいと考えております。</p>

9	項目	市内に居住する障がい者・児がこれからもずっと住み慣れた地域で安心・安全に暮らせられるような施策整備を要望する。
	回答	<p>【担当】 福祉局 障がい者施策部 障がい福祉課 電話：06-6208-8081</p> <p>障がいのある人や、そのご家族などが、住みなれた地域で安心して生活していくためには、相談支援体制や福祉サービスなどの地域生活を支援する体制の充実が必要です。</p> <p>大阪市では、各区に障がい者相談支援セン</p>

		<p>ターを設置し、障がいのある方やそのご家族などからのご相談に応じているほか、本市地域自立支援協議会の場などにおいて、全市的な課題について検討を行っています。</p> <p>また、国においては、障がいの重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、居住支援のための機能を地域の実情に応じて整備する「地域生活支援拠点等」の整備を進めることとしており、本市においても、各関係支援機関が有機的に連携し、障がいのある人の支援を行うため、連携の核となる相談支援機能のさらなる充実を進めるなど、障がいのある人の生活を地域全体で支える体制の充実に取り組んでまいります。</p>
--	--	--

10	項目	<p>長年住み慣れた地域で住み続けることは、大阪市域に居住するすべての障がい者の願いであります。このため、平成29年度厚生労働省予算でグループホームなどの整備の促進が挙げられていることから、大阪市においてもその整備促進に積極的に努められるとともに、その施設運営基準等の改善について国に働きかけるよう要望する。</p>
	回答	<p>【担当】 福祉局 障がい者施策部 障がい支援課 電話：06-6208-8245</p> <p>本市におきましては、グループホームは障がい者の地域生活を支える重要な社会資源であるとの認識にたち、グループホームの設置を促進するため、社会福祉法人等が、市内で新規に整備を行う障がい者グループホームに対し、国の社会福祉施設等施設整備費補助の対象外である、住宅の賃貸借、購入、住宅改造に関する補助、備品購入にかかる経費の補助を実施しているところです。</p> <p>今後も引き続き、グループホームを取り巻く本市状況を踏まえながら、本市補助制度の内容について検討を行い、設置促進及び既存グループホームの存続に取り組んでまいります。</p> <p>また、国に対しては、入居者がグループホームでの暮らしを安心して継続することができるよう、また、グループホームの安定した事業運営が図られるよう、必要な対策及び十分な財政措置を講じることを要望してまいります。</p>

.....
会員向け学習会を開催しました

5月の勉強会は、デンタルサポート株式会社の歯科衛生士 橋田 まゆみ 氏をお迎えし、「元気なお口で素敵な笑顔！」をテーマに前半は、口腔ケアと栄養について、後半は、嚥下機能についてお話しいただきました。